

事業実績報告書

事業名	東北地区スポーツ栄養普及事業	団体名	いわてスポーツ栄養研究会
研修・講習会名	第5回東北地区スポーツ栄養研修会		
開催日時	平成31年2月24日（日） 11:00～15:30	開催場所	ふれあいランド岩手
事業の内容	<p>本事業は11:20～15:20まで3つの講演と情報提供があり、昼食時も東北地区のスポーツ栄養に関する活動の情報交換を実施するプログラム内容であった。</p> <p>11:25～11:30 開会挨拶</p> <p>11:30～12:30 講演Ⅰ「障がい者スポーツの栄養管理について」 講師：盛岡大学栄養科学部 准教授 秦 希久子氏</p> <p>12:30～13:20 昼食・情報交換会 情報提供「青森大学新体操部の栄養サポートの紹介」 提供者：AKcompany 栄養士 佐藤由衣氏</p> <p>13:20～13:50 講演Ⅱ「特別支援学校での栄養管理について」 講師：岩手県となん支援学校栄養教諭 徳田恵子氏</p> <p>14:00～15:20 講演Ⅲ「岩手県における障がい者スポーツの振興について（車いすでの卓球バレー実習を含む）」 講師：岩手県障がい者スポーツ協会事務局長 三浦 拓朗 氏</p>		
事業全体の成果	<p>本事業は東北地区で継続的に行っている研修会であり、今回は東北地区の障がい者スポーツの現状と課題について考え、スポーツ栄養関係者のレベルアップと各県のスポーツ栄養活動の情報交換により、連携を図ることを目的に開催した。</p> <p>講演Ⅰでは、障がい者スポーツの栄養管理に長く携わっている秦先生より選手に対する栄養サポートの留意点、障がい者アスリートの栄養サポートの実際について講演いただいた。講演Ⅱの徳田先生より特別支援学校での実際の栄養管理と栄養補給の考え方について紹介いただいた。講演Ⅲの三浦先生からは障がい者スポーツの振興について、地域を変える障がい者スポーツの取り組みの現状をお話しいただき、その後、誰でも参加できる卓球バレーを参加者全員で体験した。佐藤先生からは青森男子新体操の食育プロジェクトについてご紹介いただいた。</p> <p>今回は特に、パラリンピックへの理解を深める機会となり、東北における障がい者スポーツの現状を知るとともに、障がい者アスリートに対する栄養管理のあり方について知識を深め、サポートの一助となる機会となった。</p> <p>東北地区だけでなく、北海道、九州からの参加もあり、障がい者アスリートについて栄養サポートの理解や食育の大切さを感じたという感想があった。</p>		